令和　6　年度　下　半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市市橋コミュニティセンター	所管課	男女共生･生涯学習推進課
所在地	岐阜市市橋六丁目13番25号		
指定管理者名	岐阜市市橋コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	□ 公募　☑ 非公募		
料金制	☑ 使用料　□ 利用料金　□ 料金徴収なし		
指定管理委託料（年額）	22，441，884円（令和6年度）		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積　4，971.35㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て　延床面積　3，398．32㎡ 防災会議室、音楽室、料理教室、会議室1、会議室3、大集会室、スポーツ室、サークル室、教養娯楽室、和室会議室、チビッ子コーナー、駐車場 岐阜市市橋幼児支援教室（併設施設）、共生型事業所あんさんぶる市橋（併設施設）、岐阜市市橋ふれあい保健センター（併設施設）		

●利用状況

		R06 下半期	R06 上半期	R05 下半期	R05 上半期	R04 下半期
利用者数（単位：人）		45,857	37,155	35,553	45,734	34,391
各室稼働状況（%）	防災会議室	87.4	86.5	82.8	86.0	80.8
	音楽室	86.1	83.3	79.3	81.5	86.1
	料理教室	33.1	26.3	23.3	19.1	18.5
	会議室1	93.4	92.3	91.9	90.4	94.7
	会議室3	34.4	24.4	41.4	46.5	43
	大集会室	87.4	80.1	78.6	82.2	78.8
	スポーツ室	100.0	100.0	99.0	98.1	96
	サークル室	71.5	64.1	66.0	59.9	55.6
	教養娯楽室	29.1	19.9	29.4	29.9	31.8
	和室会議室	29.1	24.4	33.3	35.0	39.1

●業務の履行確認

区　分	確　認　事　項	履　行　状　況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③コミセンだよりを発行し、構成区域の地域住民を対象にセンターの活動状況などを紹介している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(下半期) ①サークル発表会（11月） ②消防訓練（12月） ③運営委員会役員会（2月） ④運営委員会総会（3月）	①11/24に実施　約1,200人参加 ②12/6に実施 ③2/17に実施 ④3/10に実施
施設管理	日常点検 ①消防設備点検（自主点検） ②不審者、危険物（自主点検） 法定点検 ③昇降機保守点検（年1回） 定期点検 ④昇降機保守点検（年12回）	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ③7/9に実施 定期点検 ④10/11、11/14、12/3、1/16、2/6、3/7に実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、また、利用者からの要望を聞き、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実施している。 ②マニュアルを整備するとともに、年2回消防訓練を実施している。 ③関係法令を遵守し、運営している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	令和7年2月1日～2月28日に実施（回答数：50件）
利用者アンケートの実施結果	◎ 利用した部屋は 防災会議室18.0%、和室会議室　4.0%、教養娯楽室 0.0%、大集会室　14.0%、スポーツ室 24.0%、 会議室1　8.0.%、会議室3　4.0%、音楽室　16.0%、料理室　4.0%、サークル室　8.0% ◎ スタッフの対応（態度や接客など）について 満足　90.0%、やや満足　4.0%、ふつう　6.0%、やや不満　0.0%、不満　0.0% ◎ 施設や設備の管理状況（整理整頓、壊れた箇所の有無など）について 満足　70.0%、やや満足　20.0%、ふつう　8.0%、やや不満　2.0%、不満　0.0% ◎ 全体的な満足度について 満足　88.0%、やや満足　12.0%、ふつう　0.0%、やや不満　0.0%、不満　0.0% ◎ 年代 20歳未満　2.0%、20代　10.0%、30代　4.0%、40代　10.0%、50代　16.0%、60代　16.0%、 70代　36.0%、80歳以上　6.0%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	ワイヤレスマイクの充電を常にお願いします。 →使用後、すぐに充電するよういつも心がけています。 テーブルの整列ができていませんでした。前に使われた方にマナーを求めます。 →その都度注意して対応していきます。 たまに、床にプラスチック片みたいなものが、落ちている。 →確認して、早急に対応しました。今後、巡回時に気を付けます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	岐阜市市橋コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口応対、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きくかい離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価	新型コロナウイルス感染防止対策については、利用者の自主性に任されていますが、 玄関ホールに手指消毒や検温機器を設置するとともに、各部屋ごとに消毒用品を備えるなど、 いつでも利用者が使えるよう感染防止対策には、万全を期しております。 「サークル発表会」については、サークルの代表者の方の意向を踏まえ、協議を重ねることにより、 今年度は、一般客の方も前年度より多く観覧していただき皆様に満足していただけ、無事開催することができました。 2月の利用者アンケート調査の結果では、概ね満足であるとの結果をいただきました。 要望事項につきましては、できる限り迅速に対応し、また今後も利用者が気持ちよく利用できるよう施設整備などに努めてまいります。
前回までの意見の 取組み状況	今回のアンケート調査において、前回同様、新たに利用されたサークルの方にもご協力いただくよう窓口において、積極的に協力依頼に努めた結果、記入いただくことができました。 今後も、より多くの方の意見をいただけるよう努めてまいります。 今年度も前年に比べ利用者が徐々に増えてきています。新しい方や若い方も少しずつではありますが増えています。 引き続きいろいろな年代の方に利用していただけるようPRしてまいります。
今後の取組み	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後ともコミュニティセンター運営員会委員をはじめ 関係機関と連携を図り、引き続き注視し、安全対策を考えていきます。 今後、開催の「歌謡祭」及び「サークル発表会」は、反省事項を参考に、サークルの代表者の方ともよく協議して、できるだけ多くの地域の皆様にも楽しんでいただけるよう進めていきます。 今後とも併設施設のあんさんぶる市橋（旧 市橋デイサービスセンター）・市橋幼児支援教室とも一体となり、地域交流の施設としての役割を果たしてまいります。

●所管課の意見

今年度下半期は、指定管理者実施の事業として「サークル発表会」などを実施している。サークル発表会は定期サークル活動の発表の場として催された。定期サークルの協力のもと、呈茶の提供やミニ生け花体験など、来場者も楽しめるイベントとしても企画され、約1200名の参加があった。参加人数が昨年度より約300名増加し、とても盛況であった。
2月に実施したアンケートの結果、スタッフの対応についての満足度は94%、全体的な満足度は100%と高く評価されている。今後も職員の日頃の接遇意識を高く持たれたい。
また、施設管理の面では、2階女子トイレ洋便器つまり修繕や大集会室舞台袖階段に手摺設置など、利用者のために効果的な修繕を複数実施した。利用者からの要望に対し、可能な限り迅速に対応しており、今後も適正な管理運営を期待したい。
運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

コミセンごとの利用率については、人口比率が大きく作用している。
決算報告書より、与えられた予算の中で健全に実施をしている。
アンケート結果を見ると、不満はないようであり、適正に実施されていると見受けられる。